

## 『常滑市と中部国際空港株式会社とのゼロカーボンの実現に向けた連携・協力に関する協定書』締結について

中部国際空港株式会社は、2050年までに空港からのCO2排出について実質ゼロ、2030年度には2013年度比で46%削減を目指す「セントレア・ゼロカーボン2050宣言」を本年5月に表明いたしました。

また常滑市は、環境省が全国の自治体に呼び掛けを行っている2050年温室効果ガス排出実質ゼロに應える形で、脱炭素化に向け、この度「とこなめゼロカーボンシティ宣言」を表明されます。

そこで常滑市と中部国際空港株式会社は、この地域における2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロの達成に向けた取組みを推進するため、ゼロカーボンの実現に向けた協定書を7月27日に締結することにいたしました。

今後は協定書の締結を契機に、再生可能エネルギー導入での連携や「あいち・とこなめスーパーシティ構想※」の中で謳われているクリーンエネルギーの活用、資源リサイクルの分野等での協力を検討してまいります。

※「あいち・とこなめスーパーシティ構想」：国のスーパーシティの公募に向けて「スーパーシティ型国家戦略特別区域の指定に関する提案書」を取りまとめ、愛知県と常滑市の共同で提案している構想

### ■『常滑市と中部国際空港株式会社とのゼロカーボンの実現に向けた連携・協力に関する協定書』締結について

締結日： 7月27日（火）

場 所： 常滑市役所 市長公室

出席者： 常滑市

中部国際空港株式会社

市長

副市長

代表取締役社長

執行役員 地域共生部長

伊藤 辰矢

山田 朝夫 ほか

犬塚 力

筒井 薫生 ほか

